

高崎ユネスコ協会会長賞

違いを認め合う世界をめざして

高崎市立南小学校 六年 阿久津 賢生

皆さんは、「アボリジナル・ピープルズ」という人たちを知っていますか。アボリジナル・ピープルズは、オーストラリア大陸で、何万年も前から暮らしてきた先住民の人たちです。僕は、この夏の旅行で訪れたオーストラリアで、この先住民の人たちに実際に会う機会がありました。これが、彼らの歴史について知り、考えるきっかけになりました。

アボリジナルの人たちは、昔から自然と共に生きてきて、自分たちの言葉や歌、踊り、文化を大切にしてきました。

しかし、約二百年前、ヨーロッパ、主にイギリスから人々がやって来て、状況は一変しました。アボリジナルの人たちは大事な土地をうばわれました。また、ヨーロッパから持ち込まれた病気が広がり、たくさんの方が亡くなりました。さらに、強制的に言葉や文化を禁止されたり、子どもが家族から引きはなされたりすることもありました。長い間、彼らはヨーロッパからやって来た人と同じ権利を持たず、ひどい差別や不公平な扱いを受けてきました。とても

悲しい歴史です。

僕はこのような事実を知り、とてもショックを受けました。旅行中、アボリジナルの文化などを教えてくれた彼らのご先祖が、実際にこうした時代を経験してきたことを思うと、とても胸が苦しくなりました。

今でも、まだ差別が残っていて、教育や仕事のチャンスが少ない地域もあるそうです。しかし、オーストラリアでは、アボリジナルの歴史や文化を大切に、守ろうとする動きが広がっているそうです。

僕がアボリジナルの人たちと接したとき、彼らは自分たちの文化についていろいろと教えてくれました。その姿は、自分たちの伝統をとっても誇りに思っているように見えました。悲しい歴史を経て、自分たちの文化を守りながら、それを他の人々にも知ってもらおうとする姿勢がとても素晴らしいと思いました。

世界は、違う文化や考え方を持つ人たちが一緒に生きています。

僕が思う平和な世界とは、お互いの文化の違いを認め合い、誰もが心から安心して暮らせる社会です。アボリジナル・ピープルズの歴史から学ぶことは、僕たちは、自分の文化を大切にすることでなく、自分とは異なる文化も尊重

し、お互いを理解する努力が大事であるということです。

世界中の国や地域で、さまざまな歴史や文化を持つ人たちが、お互いに理解し合い、笑顔で暮らせる未来を築いていきたいです。そのためにも、これからも自分の知らない国や文化にも興味を持ち、たくさんを知っていききたいです。